

現在、鳩山町が取り組む子育て支援

妊娠 出産



鳩山町では、多くの事業を通じて出産前から子育てのサポートを行っています。親子で安心して遊べる場の提供や、子育て中のママやパパの仲間づくりをお手伝いし、子どもの健やかな成長を応援します。また、子育て中は大変でつらいと感じてしまう方も、そんなときは、町で行うさまざまな子育て支援サービスを利用し、専門家や先輩ママ・パパに相談することで、悩みや不安を軽減することもできます。

町の子育て支援施設に足を運んで、「子育てのまち・鳩山」をぜひ感じてみてください。きっと、新しい発見がたくさんあるはずです。

鳩山町早期不妊検査費助成

不妊検査を受けた方を対象に、検査費の助成を行っています。

鳩山町不育症検査費助成

不育症検査を受けた方を対象に、検査費の助成を行っています。

妊産婦健康診査助成

町では妊産婦健康診査の公費負担を実施しております。妊娠届出の時に妊産婦健康診査助成券を交付します。

出産応援ギフト・ 子育て応援ギフト

妊娠届出・出生届出時に面談をした方に5万円を支給します。

ママパパ教室

妊婦とその家族を対象に、妊娠・出産・産後の育児に関する講話や沐浴実習等を行い、妊娠中から産後を通して不安なく過ごせるように楽しく学びます。

新生児聴覚 スクリーニング検査助成

新生児聴覚スクリーニング検査の一部を公費負担します。

はとっこ出産祝金

令和5年4月1日から令和6年3月31日の間に生まれた鳩山町の住民登録のあるお子さんの保護者に対し、1人5,000円を支給します。

■問合せ 役場町民健康課

☎ 296-5891

上記の支援事業について、
問合せ先の記載がないものについては、
町保健センター ☎ 296-2530 まで

パソコン・スマホで
回答できます

少子化対策&子育て支援施策について、 アンケートにご協力をお願いします！

町少子化対策検討プロジェクトチームでは、今後の少子化対策の実施に向けて、町民の皆さまのご意見をできるだけ取り入れていきたいと考えています。

本誌でとりあげた子育て支援のほか、少子化対策や移住施策に関する率直な意見や新たな支援策などを、ぜひお聞かせください。

■問合せ 少子化対策検討プロジェクトチーム事務局(役場政策財政課) ☎ 296-1212

■調査対象 鳩山町在住・在勤で子育て中の方

■調査内容

- ①現在の鳩山町の少子化対策&子育てに関すること
- ②今の鳩山町の少子化対策&子育て施策に取り入れてほしいこと

■回答方法 オンラインにて回答(右記の二次元コードよりご回答ください。)

■調査期間 令和5年8月1日(火)~8月26日(土)

回答はこちらの
二次元コード
から！



町内小学生・
中学生の
保護者対象

『子育て懇談会』
を行います。
ぜひ、ご参加ください！

懇談会では、今後の町の少子化対策に皆様のご意見を反映させるために、ワークショップ形式でディスカッションを行います。

■日時 8月26日(土) 午前10時~正午

■場所 鳩山町多世代活動交流センター 3階多目的集会室L1

■対象 町内小学生・中学生の保護者

■定員 30人

■主催 鳩山町少子化対策検討プロジェクトチーム

■申込 8月22日(火)までに町政策財政課(☎296-1212)にお申込みください。

少子化対策& 子育て支援を みんなで考える！



各課を横断した連携
でどうにか少子化傾
向を改善したい...



今の鳩山町
現在の町の人口割合は、年少(15歳未満)人口割合7.0%に対して、高齢者(65歳以上)人口割合が44.2%と少子高齢化が著しく進行しています。また、町の合計特殊出生率(※)は、1.05となっており、埼玉県で低い方から2番目で、全国自治体の平均値である1.43と比較しても低い数値となっています。(令和2年度国勢調査より)
こうした状況を改善するため「鳩山町少子化対策検討プロジェクトチーム会議」を立ち上げ、さらなる子育て支援が充実したまちへ向けて調査・検討を行います。
※合計特殊出生率とは、15歳から49歳までの女性の年齢別出生率を合計したものです。

鳩山町の少子化対策を考える プロジェクトチーム発足

こんなことに
取り組みます

1 ミッション

鳩山町の少子化の現状分析や他の先進自治体の調査・研究

2 ミッション

少子化対策に係る政策・事業の検討・企画立案

3 ミッション

少子化対策事業の予算化

頑張ります！



▲鳩山町少子化対策検討プロジェクトチームのメンバー





鳩山町子育て応援ホームページ

子育てはとネット

子育てはとネット

検索

子育てをしている皆さんが知りたい情報を発信中！スマートフォンやパソコン、タブレットから気軽に検索してご覧ください。



子育てサポート情報

相談・支援

イベント情報

町のLINE公式アカウントを「友だち追加」すると、町ホームページや広報紙などの最新情報がいち早く、いつでも、どこでもご覧になれます。

メニューから「子育てはとネット」にワンクリックでアクセス可能♪友だち追加は右記の二次元コードから！



相談



子育てをしていて不安や心配はあるけれど、どこに聞いたらいいかわからない...
そんな時はいつでも頼ってください。

妊婦・乳幼児健康相談

妊婦・乳幼児健康相談を事前予約制で実施します。また、育児やお子さんの健康状態等の相談は、町保健センターで随時お受けしています。

■問合せ 町保健センター ☎ 296-2530

すくすく相談(こどもの発育発達相談)

乳幼児を対象に、「ことばがゆっくり」「まだ歩かない」「コミュニケーションがうまく取れない」等、お子さんの発育発達に関するご相談を、専門のスタッフ(小児科医、言語聴覚士、臨床心理士、作業療法士等)がお受けします。

■問合せ 町保健センター ☎ 296-2530

子育て世代包括支援センター「びっぴ」

妊娠・出産・子育ての様々な疑問や相談に対応する窓口で、助産師資格を持った専任職員が、母子保健コーディネーターとして支援します。

■住所 鳩山町大豆戸183-1保健センター内

■問合せ 子育て世代包括支援センターびっぴ ☎ 298-1136

ひばり子育て相談

「育児で悩んでいるけど、外出するのはちょっと大変」という方に、オンラインや電話を活用して保育士・看護師が適切なアドバイスをします。

■問合せ ひばり子育て支援センター

☎ 296-5694 FAX296-3331

Eメール hoikuen@hibari.or.jp

鳩山町教育相談室

「学校に行くのを嫌がる」、「元気がなくてしょんぼりしている」、「友達やクラスになじめない」、「反抗的、乱暴的になった」等、学校における悩み事を専門の相談員がお受けします。

■問合せ 町教育委員会事務局 ☎ 296-1227

現在、鳩山町が取り組む子育て支援

広報はとやまでは毎月「子育てカレンダー」(23ページ)で、健やかな成長に大切な健診の情報や楽しいイベントの情報を掲載しています。

つどいの広場「ぼっぼ」

小学校就学前のお子さんと保護者の方が気軽に集まることができ、打ち解けた雰囲気の中で親同士の交流や子育ての不安や心配ごとの相談ができる場所です。

■住所 鳩山町松ヶ丘 4-1-1 鳩山町多世代活動交流センター 1階

■問合せ 役場町民健康課 ☎ 296-5891



子育て期



学校給食費減免

保護者の経済的負担を軽減し、子育ての環境改善を行うため、市内の小中学校に通う児童・生徒の保護者が負担する学校給食費を減免します。※令和5年度は2・3学期の給食費を全額免除

■問合せ 町教育委員会事務局

☎ 296-1227

放課後子ども教室

放課後の学校施設を活用して、子どもたち(小学校1~3年生)にとって安心・安全な居場所を提供します。また、コーディネーターやスタッフが子どもたちに様々な学習・体験・交流・遊びを企画します。

※令和5年度は今宿小学校のみ

■問合せ 町教育委員会事務局

☎ 296-1227

ひばり子育て支援センター キッズルーム

子育てに不安を抱える子育て世帯を応援するため、お子さんの年齢別に、親子や子ども同士で遊ぶプログラムを用意しています。

■問合せ ひばり子育て支援センター ☎ 296-5694

病児・病後児保育事業 (ひばりゆりかご保育園)

町内在住の小学校修了前までのお子さんが、病気の回復期にあり、集団保育が困難な時期に一時的にそのお子さんを預かり保育を行う事業です。※事前登録が必要。有料。申請書は、ひばり保育園で配布。

■問合せ ひばり保育園

☎ 296-2793

子どもたちが遊ぶ場所もあるよ！

つどいの広場 ぼっぼ

■利用者の声

ぼっぼはおもちゃがたくさんあり、子どもの遊び場として最適です！先生や他のママさんたちと気軽に話できて、気分転換にもなります。

ひとり親家庭等医療費支給事業

母子・父子家庭等いわゆる「ひとり親家庭等」の児童及び養育している方に対して、医療機関等で受診した場合に、保険診療による医療費の一部負担金を助成します。※所得制限あり

■問合せ 役場町民健康課 ☎ 296-5891

子ども医療費支給事業

子育て世代の医療費の経済的負担を軽減するため、鳩山町に住所がある18歳到達後最初の年度未までのお子さんが医療機関等で受診した場合に、保険診療による一部負担金を助成します。

■問合せ 役場町民健康課 ☎ 296-5891

子育て世代包括支援センター びっぴ

■利用者の声

コロナ禍になりお家でずっと遊ぶわけにもいかず、お友達と一緒に遊ばせたいと思っていたので、びっぴの場所でした。